



2022年 岐阜県輸出関係調査結果

【 I 調査結果の概要 】

1 概況

- ◎ 輸出額は7962億円である。
- ◎ 事業所数は340事業所である。
- ◎ 産業別にみると、輸送用機械器具製造業の輸出額が2800億円（構成比35.2%）と最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業が1605億円（同20.2%）となっている。
- ◎ 輸出先別では、アジアが3991億円（構成比50.1%）と最も多く、次いで西欧向けが1571億円（同19.7%）となっている。
- ◎ 圏域別では、西濃圏域が2739億円（構成比34.4%）と最も多く、次いで岐阜圏域が1861億円（同23.4%）となっている。

表－1 輸出状況の推移（従業者4人以上）

区 分	事業所数		区 分	輸出額(A)		製造品出荷額等(B) (4人以上)		輸出割合 (A)/(B)
	対前年(回) 増減率			対前年(回) 増減率		対前年(回) 増減率		
年		%	年	百万円	%	百万円	%	%
2012 (平成24)	359	8.8	2012 (平成24)	569 273	9.2	5 008 158	3.7	11.4
2013 (平成25)	358	△ 0.3	2013 (平成25)	536 603	△ 5.7	4 797 431	△ 4.2	11.2
2014 (平成26)	353	△ 1.4	2014 (平成26)	584 261	8.9	5 101 178	6.3	11.5
2017 (平成29)	355	0.6	2016 (平成28)	583 164	△ 0.2	5 385 390	5.6	10.8
2018 (平成30)	365	2.8	2017 (平成29)	628 043	7.7	5 627 149	4.5	11.2
2019 (令和元)	376	3.0	2018 (平成30)	666 770	6.2	5 889 711	4.7	11.3
2020 (令和2)	366	△ 2.7	2019 (令和元)	766 948	15.0	5 914 288	0.4	13.0
2022 (令和4)	340	△ 7.1	2021 (令和3)	796 210	3.8	-	-	-

注1) 事業所数については、表示年次の6月1日現在の数値、2014(平成26)年以前は12月31日現在の数値である。輸出額、製造品出荷額等については、それぞれの年次における1～12月の1年間の数値である。

注2) 製造品出荷額等の数値は、総務省・経済産業省「工業統計表」による。なお、2022年より工業統計調査は経済構造実態調査に包摂され、2021年実績分については「経済構造実態調査結果」において公表予定(2023年7月)である。

注3) 本調査は、2020年調査(2019年実績)までは工業統計調査と同時実施しており、工業統計調査の休止年であった2016年(2015年実績)及び2021年(2020年実績)は実施していない。

注4) 2022年調査(2021年実績)からは調査方法が変わったため、過去の調査結果との単純比較はできないことに留意されたい。

2 産業別輸出状況

◎ 産業別に輸出状況をみると、輸送用機械器具製造業が2800億円（構成比35.2%）と最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業が1605億円（同20.2%）、生産用機械器具製造業が1067億円（同13.4%）、窯業・土石製品製造業が712億円（同8.9%）、電気機械器具製造業が357億円（同4.5%）と、5産業で全体の82.1%を占めている。

表－2 産業別輸出額

区 分	2021（令和3）年		2019（令和元）年	
	輸出額	構成比	輸出額	構成比
	万円	%	万円	%
総 数	79 620 983	100.0	76 694 787	100.0
09食料品製造業	411 603	0.5	233 962	0.3
10飲料・たばこ・飼料製造業	37 185	0.0	22 981	0.0
11繊維工業	208 933	0.3	272 082	0.4
12木材・木製品製造業	X	X	X	X
13家具・装備品製造業	11 075	0.0	11 210	0.0
14パルプ・紙・紙加工品製造業	738 244	0.9	653 306	0.9
15印刷・同関連業	X	X	X	X
16化学工業	3 008 634	3.8	3 115 376	4.1
17石油製品・石炭製品製造業	-	-	-	-
18プラスチック製品製造業	2 475 292	3.1	2 465 809	3.2
19ゴム製品製造業	173 064	0.2	251 691	0.3
20なめし革・同製品・毛皮製造業	-	-	-	-
21窯業・土石製品製造業	7 116 857	8.9	5 294 802	6.9
22鉄鋼業	1 309 204	1.6	1 491 338	1.9
23非鉄金属製造業	X	X	107 979	0.1
24金属製品製造業	1 737 663	2.2	1 468 024	1.9
25はん用機械器具製造業	2 259 305	2.8	2 588 229	3.4
26生産用機械器具製造業	10 668 004	13.4	12 601 069	16.4
27業務用機械器具製造業	1 392 064	1.7	1 341 366	1.7
28電子部品・デバイス・電子回路製造業	16 051 321	20.2	9 842 912	12.8
29電気機械器具製造業	3 569 619	4.5	2 987 884	3.9
30情報通信機械器具製造業	-	-	-	-
31輸送用機械器具製造業	28 001 668	35.2	31 604 084	41.2
32その他の製造業	391 995	0.5	337 057	0.4

注）2022年調査（2021年実績）からは調査方法が変わったため、過去の調査結果との単純比較はできないことに留意されたい。

3 輸出先別輸出状況

- ◎ 輸出先別に輸出状況をみると、アジア向けが電子部品・デバイス・電子回路製造業を中心に3991億円（構成比50.1%）と最も多く、次いで西欧向けが輸送用機械器具製造業を中心に1571億円（同19.7%）、北米向けが生産用機械器具製造業を中心に989億円（同12.4%）と、3地域で全体の82.3%を占めている。

表－3 輸出先別輸出額

区 分	2021（令和3）年		2019（令和元）年	
	輸出額	構成比	輸出額	構成比
	万円	%	万円	%
総 数	79 620 983	100.0	76 694 787	100.0
ア ジ ア	39 914 374	50.1	33 112 171	43.2
北 米	9 890 889	12.4	11 405 904	14.9
大 洋 州	1 660 920	2.1	1 537 608	2.0
中 南 米	2 769 722	3.5	4 357 055	5.7
西 欧	15 707 355	19.7	15 840 684	20.7
中東欧・ロシア等	876 329	1.1	765 564	1.0
中 東	3 790 389	4.8	4 514 826	5.9
ア フ リ カ	4 961 103	6.2	5 009 240	6.5
不 明	49 902	0.1	151 735	0.2

注）2022年調査（2021年実績）からは調査方法が変わったため、過去の調査結果との単純比較はできないことに留意されたい。

4 圏域別輸出状況

- ◎ 圏域別にみると、西濃圏域が2739億円（構成比34.4%）と最も多く、次いで岐阜圏域が1861億円（同23.4%）、中濃圏域が1799億円（同22.6%）の順となっている。

表－4 圏域別輸出額

区 分	2021（令和3）年		2019（令和元）年	
	輸 出 額	構成比	輸 出 額	構成比
	万円	%	万円	%
総 数	79 620 983	100.0	76 694 787	100.0
岐 阜 圏 域	18 614 103	23.4	20 773 828	27.1
西 濃 圏 域	27 392 747	34.4	22 283 464	29.1
中 濃 圏 域	17 990 014	22.6	19 877 014	25.9
東 濃 圏 域	14 828 653	18.6	13 119 510	17.1
飛 騨 圏 域	795 466	1.0	640 971	0.8

注）2022年調査（2021年実績）からは調査方法が変わったため、過去の調査結果との単純比較はできないことに留意されたい。

5 直接輸出と間接輸出の状況

(1) 直接輸出

製造品を直接輸出した事業所の輸出額は 3494 億円となり、輸出額全体の 43.9%となっている。

輸出港の別では、中部国際空港が全体の 50.0%を占めている。

また、取引先の業態別では、製造業者が全体の 80.7%を占めている。

表－5 直接輸出額の状況

○ 輸出港の別

区 分	2021 (令和3) 年		2019 (令和元) 年
	輸 出 額	構 成 比	輸 出 額
	万円	%	万円
総 数	34 942 170	100.0	31 410 763
名古屋港	14 088 321	40.3	15 908 380
その他の港	1 667 303	4.8	2 064 703
中部国際空港	17 474 459	50.0	12 009 728
その他の空港	1 712 087	4.9	1 427 952

○ 取引先の業態別

区 分	2021 (令和3) 年		2019 (令和元) 年
	輸 出 額	構 成 比	輸 出 額
	万円	%	万円
総 数	34 942 170	100.0	31 410 763
卸 売 業	6 461 133	18.5	4 743 610
小 売 業	197 789	0.6	284 817
製 造 業	28 203 599	80.7	25 680 374
そ の 他	79 649	0.2	701 962

注)2022年調査(2021年実績)からは調査方法が変わったため、過去の調査結果との単純比較はできないことに留意されたい。

(2) 間接輸出

間接輸出した事業所の輸出額は 4468 億円である。

また、出荷先別にみると、製造業者が全体の 48.0%と最も多く、次いで本社工場が 27.0%、貿易商社が 24.6%の順となっている。

なお、間接輸出額のうち、県外の製造業者、本社工場等を介して輸出したものが 4379 億円と、全体の 98.0%を占めている。

表－6 出荷先別間接輸出額の状況

区 分	2021 (令和3) 年						2019 (令和元) 年
	計		県 内		県 外		輸 出 額
	輸 出 額	構 成 比	輸 出 額	構 成 比	輸 出 額	構 成 比	
	万円	%	万円	%	万円	%	万円
総 数	44 678 813	100.0	892 996	100.0	43 785 817	100.0	45 284 024
本 社 工 場	12 064 112	27.0	351 532	39.4	11 712 580	26.7	10 289 372
貿 易 商 社	10 987 135	24.6	314 581	35.2	10 672 554	24.4	10 828 889
製 造 業 者	21 449 126	48.0	134 762	15.1	21 314 364	48.7	23 943 247
問 屋 ・ そ の 他	178 440	0.4	92 121	10.3	86 319	0.2	222 516

注)2022年調査(2021年実績)からは調査方法が変わったため、過去の調査結果との単純比較はできないことに留意されたい。

【 Ⅱ 調査の概要 】

1 調査の目的

県内において製造された製品の輸出の実態を明らかにするための基礎資料を得ること

2 調査の根拠

知事が行う県指定統計調査に関する岐阜県統計調査条例施行規則（平成 21 年岐阜県規則第 38 号）によって実施される県指定統計調査

3 調査の対象

県内の製造業の事業所のうち、従業員が 4 人以上であり、製造品（※）を原形のまま輸出（間接輸出も含む。）していることが確認できたもの

（※）製造品とは、完成品だけでなく部分品を含み、事業所の最終の製造過程を完了した生産物をいう。国内の他の事業所で更に加工されるものを除く。

4 調査の方法

対象事業所に調査票を郵送し、郵送またはインターネット回答にて回収することにより行った。

5 調査事項

- (1) 事業所名称
- (2) 事業所所在地
- (3) 従業者数
- (4) 製造品出荷額
- (5) 直接輸出額とその輸出港別内訳及び取引先業態別内訳
- (6) 間接輸出額とその出荷先別内訳
- (7) 品目別輸出額とその輸出先地域別内訳

6 調査の時期

令和 3（2021）年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの 1 年間について、令和 4（2022）年 6 月 1 日現在で調査したものである。

7 用語の解説

- (1) 輸出品とは、製造品を原形状態で次のいずれかにより輸出したものである。
直接輸出…製造事業所が本社、貿易商社、問屋等を介せず直接外国に輸出したもの。
間接輸出…製造事業所が本社、貿易商社、問屋又は他の製造業者等を介して間接に輸出したもの。ただし、国内の他の事業所で更に加工されたものを除く。
- (2) 輸出額とは、製造品出荷額のうち輸出处向け製品の出荷額である。

(3) 県内圏域別の内訳は次のとおりである。

圏 域	市 郡
岐阜圏域	岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、羽島郡、本巣郡
西濃圏域	大垣市、海津市、養老郡、不破郡、安八郡、揖斐郡
中濃圏域	関市、美濃市、美濃加茂市、可児市、郡上市、加茂郡、可児郡
東濃圏域	多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市
飛騨圏域	高山市、飛騨市、下呂市、大野郡

(4) 輸出先地域別の主な内訳は次のとおりである。

- ア ジ ア …… 韓国、中国（香港含む）、台湾、ベトナム、タイ、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネシア、インド、パキスタン 等
- 北 米 …… アメリカ、カナダ
- 大 洋 州 …… オーストラリア、ニュージーランド 等
- 中 南 米 …… メキシコ、ブラジル、コスタリカ、パナマ、バハマ、プエルトリコ、コロンビア、ペルー、チリ、アルゼンチン 等
- 西 欧 …… ドイツ、英国、フランス、ベルギー、オランダ、ルクセンブルク、ノルウェー、スウェーデン、アイルランド、スイス、スペイン、イタリア、フィンランド、オーストリア、ギリシャ、トルコ 等
- 中東欧・ロシア等 …… ロシア、チェコ、ポーランド、ハンガリー、ルーマニア、ウクライナ、スロバキア、ブルガリア 等
- 中 東 …… サウジアラビア、オマーン、アラブ首長国連邦、イラン、イラク、バーレーン、クウェート、カタール、イスラエル、シリア 等
- ア フ リ カ …… 南アフリカ共和国、エジプト、モロッコ、リベリア、アルジェリア、ナイジェリア、アンゴラ、ケニア、タンザニア 等

8 利用上の注意

- (1) 数値の単位未満は四捨五入した。したがって、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。
- (2) 「－」 …… 該当なし 「△」 …… マイナス 「x」 …… 秘匿扱いのもの